

愛知の土地改良

□ 第60回通常総会開催	2
□ 農業用排水機渠管移管期成同盟会第57回通常総会開催	4
□ 愛知県農業用水小水力等発電推進協議会通常総会開催	4
□ 愛知県農地水多面的機能推進協議会通常総会開催	5
□ 全国水土里ネット表彰式	6
□ 愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会開催	7
□ 平成30年度愛知県予算	8
□ 研修会	9
□ あいち水土里情報システム利用団体説明会開催	11
□ 土地改良区体制強化事業情報	11
□ 「松原用水・牟呂用水」世界かんがい施設遺産登録記念碑除幕式及び記念式典(祝賀会)	12
□ 平成30年度本会参与	13
□ 水土里ネット愛知人事異動	14
□ 新規採用職員紹介	15
□ 水土里ネット愛知事務局機構	16



みどり
水土里ネット愛知
発行/愛知県土地改良事業団体連合会
名古屋市西区栄生一丁目18番25号
電話(052)661-3611(代)



第60回通常総会 開催

～提出議案原案どおり議決される～

本会の第60回通常総会を3月23日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、大村秀章愛知県知事を始め、幸田淳東海農政局長、峰野修愛知県議会副議長、樹神義和愛知県議会農林水産委員長ほか、国、県の関係者多数の来賓を迎え、会員130名余が出席して開催した。

総会は、小久保三夫副会長の開会のことばに始まり、中野治美会長の挨拶の後、土地改良功労者6名に対し大村愛知県知事より、また土地改良団体職員永年勤続者11名に対し中野会長より、表彰状と記念品が授与された。続いて来賓祝辞として大村愛知県知事、幸田東海農政局長、峰野愛知県議会副議長、宮崎雅夫全国土地改良事業団体連合会会長会議顧問よりそれぞれ祝辞をいただき議



中野会長挨拶

事に入った。議長には、野々山克彦占部用土地改良区理事長が選任され、平成28年度事業報告並びに収支決算、平成30年度事業計画並びに収支予算等、提出議案はいずれも原案どおり議決された。

なお、理事1名の補欠選任について、中村健氏(西尾市長)が選任された。

また、平成31年度より支会の会費を徴収せず、本会賦課金を改定する旨の説明をした。

続いて県下の土地改良事業のより一層の推進を図るため、国及び県に対する要望決議を全会一致で採択し、最後に川上万一郎理事の閉会のことばで総会を終了した。



議長を務める野々山理事長

愛知県知事表彰

所 属・役 職	氏 名 (敬称略)
犬山用土地改良区副理事長	日比野 鉦 次
(前)十四山土地改良区理事	山 田 範 義
知多市土地改良区副理事長	鰐 部 幹 男
高橋用水土地改良区理事長	鵜 野 庄 二
豊田土地改良区監事	鈴 村 壽 伸
豊橋北部土地改良区副理事長	近 田 明 久

以上6名



受賞者を代表して大村知事より表彰状を受け取る鵜野理事長

土地改良事業推進に関する要望決議

農業・農村では、本格的な人口減少社会の到来により、過疎化、高齢化、担い手不足等による農地の荒廃や、農業用水等の管理及び営農の継続への影響が懸念され、激変する国際情勢や経済対策などの課題が山積するなど、農業、農村を取り巻く環境は大きく変化しつつある。

こうした中、土地改良事業により生産性の高い優良農地と安定した農業用水を確保することは、我が国の農業の基礎を支え、競争力を高め、強い農業を実現するうえで、ますます重要となっている。

また、東日本大震災や各地で頻発する集中豪雨の猛威を目の当たりにし、本県においては、南海トラフ巨大地震への対策や、平成十二年の東海豪雨を教訓とした排水対策など、地域の防災・減災対策を担い強靱な県土づくりに資する土地改良事業に対し、県民の要望は一層高まっている。

さらに、本県の土地改良事業には、美しく快適な農村環境の形成や、農村地域における生物多様性の保全、農村の水資源を活用した小水力発電の普及など、環境先進県としての愛知を形作るものが求められている。

我々土地改良関係者は、貴重な資源である「水」と「土」を守り育み、地域の安全・安心を確保するため、土地改良事業が地域の合意に基づき、地域に密着した、真に必要な事業であることを強く訴え、ともに、「闘う土地改良」のスローガンの下、今後とも事業が着実に推進できるよう強く要望する。

記

- 一、土地改良事業は、農業の成長産業化に資するとともに、県民の命と暮らしを守り、地域全体の発展を支えていることから、国、県、市町村予算を積極的に確保し、国営事業、水資源機構構想事業、県営・団体営事業を一体的に推進すること
- 一、改正土地改良法の趣旨を踏まえ、担い手への農地集積、生産コストの低減、高収益作物の生産等、農業の構造改革を推進すること
- 一、地域に密着し、よりきめ細かい農業農村整備を進めるため、地元負担の軽減及び採択要件の緩和を図り、単独県費補助事業を推進すること
- 一、貴重な地域資源である農地、農業用水を保全し、農業の持つ多面的機能の発揮に寄与する多面的機能支払事業に対し、必要な支援措置を講ずること
- 一、農村の地域資源を活用した小水力発電など、再生可能エネルギーの利用の普及に取り組むこと
- 一、土地改良施設維持管理に対する財政支援を拡充・強化すること
- 一、土地改良団体の育成強化と事業推進体制を一層整備すること

右決議する。

平成三十年三月二十三日

愛知県土地改良事業団体連合会
第六十回 通常 総会

愛知県土地改良事業団体連合会会長表彰

所 属	氏 名 (敬称略)
◆海部支会	
愛 西 市 西 川 稔	海 部 土 地 改 良 区 佐 藤 学
◆半田支会	
愛 知 用 水 土 地 改 良 区 志 水 俊 之	愛 知 用 水 土 地 改 良 区 山 本 哲 也
◆岡崎支会	
明 治 用 水 土 地 改 良 区 三 浦 真 紀	明 治 用 水 土 地 改 良 区 早 川 聡 江
◆豊田支会	
豊 田 市 永 井 久 司	
◆豊橋支会	
豊 川 綜 合 用 水 土 地 改 良 区 根 本 実 子	牟 呂 用 水 土 地 改 良 区 梅 澤 憲 子
◆愛知県土地改良事業団体連合会	
	岸 岡 俊 博
	以上11名



受賞者を代表して中野会長より表彰状を受け取る各務彰江氏

農業用排水機県営移管期成同盟会

第57回通常総会 開催

3月6日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、農業用排水機県営移管期成同盟会の第57回通常総会が、来賓に勝又久幸農林基盤局長を始め、尾畑厚志農地整備課長及び各農林水産事務所長を迎え、会員多数出席のもと開催された。

総会は、川上万一郎副会長（矢作川南部土地改良区理事長）の開会のことばに始まり、浜田一徳会長（孫宝排水土地改良区理事長）の挨拶の後、農業用排水機技術者である、西尾市の鈴木広二氏の永年勤続表彰を行い、浜田会長から感謝状と記念品が贈られた。

続いて議事に入り、議長には浜田会長が選任され、平成28年度事業報告・同収支決算承認、平成30年度事業計画・同会費の徴収基準・同収支予算について審議し、原案どおり可決承認された。

また、役員改選に伴う役員の選任が諮られ、浜田会長が会長に再選任された他、副会長3名、理事



議長を務める浜田会長

16名、監事3名が新たに選任された。

議事終了後、勝又農林基盤局長から祝辞が述べられ、続いてご臨席いただいた来賓の紹介を行い、最後に伊藤幸伸副会長（田原市土地改良区理事長）の閉会のことばで総会の幕を閉じた。

愛知県農業用水小水力等発電推進協議会

通常総会 開催

— 大村愛知県知事を迎え盛大に開催 —

2月16日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会の通常総会が、大村秀章愛知県知事を始め、来賓に皆川猛東海農政局農村振興部長、樹神義和愛知県議会農林水産委員長ほか、県、水資源機構の関係者を迎え、会員57団体が出席のもと開催された。

この協議会は、愛知県における農業用水を始めとする農業用施設を利用した小水力発電等を推進することにより、再生可能エネルギーの利用促進を図ると共に、土地改良関係団体の社会貢献及び経営基盤の強化に資することを目的として設立されており、104団体（市町、土地改良区、多面的機能支払活動組織など）が加入している。

総会は、勝又久幸愛知県農林基盤局長の開会の



中野会長による主催者挨拶

ことばに始まり、中野治美会長の主催者挨拶、大村愛知県知事の挨拶、来賓祝辞として、皆川農村振興部長、樹神農林水産委員長より述べられた後、議事に入った。付議された平成28年度事業報

告、同収支決算及び財産目録、平成30年度事業計画、同収支予算はいずれも原案通り議決され、山本信介専務理事の閉会のことばで総会は終了した。

総会終了後、引き続き「小水力等発電導入技術力向上地方研修会」が行われた。(記事は9ページに記載)



大村愛知県知事による挨拶

愛知県農地水多面的機能推進協議会 通常総会 開催

愛知県農地水多面的機能推進協議会は、多面的機能支払交付金事業を推進するにあたり、地域の推進体制として協議会会員や活動組織等に対する支援体制の拡充・強化を目指して活動してきた。

通常総会は3月28日、愛知県土地改良会館7階大会議室において52会員が出席して開催した。総会の開催にあたり、中野治美愛知県農地水多面的機能推進協議会長から「本事業が平成27年度から法制化されたことにより、会員や活動組織を対象とした説明会・研修会の開催、活動組織に対する指導など、事業を円滑に推進していくために、本協議会の役割が、ますます重要になってきている。また、地域の活動組織においても、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地、水路、農道等の地域資源の適切な保全管理や良好な景観の形成等、農村環境の保全に積極的に取り組んでいく必要がある」と挨拶があった。

その後提出した下記議案について、いずれも可決・決定された。

最後に、閉会のことばとして推進協議会副会長



議長を務める中野会長

の勝又久幸愛知県農林基盤局長から「今年度はこの協議会において、新しい『事務手続きの手引き』を9月に作成し、全ての活動組織に配付した。この手引きを活用していただき、円滑に事業を進めていただきたい。また、来年度は5年間の活動期間が最終年度を迎える活動組織が、全体の4分の1にあたる約100組織存在するため、円滑に活動が推進されるよう、会員皆様のご協力をよろしく願いたい」と挨拶があり、通常総会を終了した。

記

提出議案

第1号議案 平成28年度事業報告承認について

第2号議案 平成28年度多面的機能支払推進交付金会計収支決算承認について

第3号議案 平成30年度事業計画について

第4号議案 平成30年度多面的機能支払推進交付金会計収支予算について

全国水土里ネット表彰式 開催

3月26日、全国水土里ネット総会に引き続き、第59回土地改良功労者表彰及び農業農村整備コンクール優良地区表彰並びに21世紀土地改良区創造運動表彰が東京都千代田区平河町シェンバッハ・サポーにおいて開催された。農林水産省からは、齋藤健農林水産大臣を始め、荒川隆農村振興局長ら幹部の方々、また、進藤金日子参議院議員並びに宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問が出席し、全国より受賞者をはじめ多数の関係者が参集した。

二階俊博全国水土里ネット会長は、去る1月26日に逝去された野中広務全国水土里ネット名誉会長に哀悼の意を表された後、受賞地域・受賞者に対し、「本日表彰の栄に浴される方々は、それぞれの地域で長年に亘り農業農村の発展に日夜ご努力をいただき、多大な功績を残された方ばかりである。風雪に耐えぬかれた力と豊富な経験・識見は、これからの我が国の農業農村を発展させていく上で、特に重要であり、貴重なものである」との賛辞を送った。さらに、「今後とも引き続き、土地改良事業の推進にご尽力いただきたい」とさらなる取り組みを求めた。

齋藤農林水産大臣は、「政府においては、昨年12月に『農林水産業・地域の活力創造プラン』を改訂し、その中で、土地改良分野に関しては、担い手への農地集積・集約化の一層加速、農業委員会の活動や基盤整備との連携強化、所有者不明農地を農地中間管理機構にリースできる仕組みの創設のほか、強い農業に必要な基盤整備を引き続き推進するとともに、土地改良施設の適切な維持管理を図るため、土地改良制度の見直しなどを進めることとしている」と述べたあと、「特に、土地改良制度の見直しにおいては、近年の農業及び農村をめぐる情勢の変化に対応するとともに、土地改



二階全国水土里ネット会長挨拶

良区の業務運営の適正化を図るため、土地改良区の組合員資格の拡大、総代会の設置及び土地改良区連合の設立に係る要件の緩和等を講ずるべく、取り組んでいく」と決意を述べた。

進藤参議院議員は、「土地改良事業を通じて農家の所得の向上を図り、地域の所得の向上を図っていく、そして競争力の高い農業の実現と、美しい農山漁村の再生が大きな目的。その目的を皆様方と共有して、ひとつひとつの事業でしっかりと効果を出して、その次のステップに進んでいくのが重要であると考えている」と述べた。

また、この1月に全国水土里ネット会長会議顧問に就任された宮崎氏は、「私は、土地改良事業は現場主義だと思っている。全国の皆様方からいろいろな話を伺い、しっかり勉強して参りたい。日本の農業農村の発展のために微力ではあるが力を尽くしたいと思っている」と述べた。

表彰式は、農林水産大臣表彰、農村振興局長表彰、全国水土里ネット会長表彰の順に行われ、優良土地改良区として、農林水産大臣表彰5地区、農村振興局長表彰3地区、全国水土里ネット会長表彰の金賞38地区、銀賞48地区、銅賞31地区、個人表彰117名に表彰状が贈られた。また、農業農村整備優良地区コンクール表彰では、農業振興部



齋藤農林水産大臣挨拶



進藤参議院議員挨拶

門において農林水産大臣表彰1地区、農村振興局長表彰4地区、全国水土里ネット会長表彰3地区、中山間地域等振興部門において、農林水産大臣表彰2地区、農村振興局長表彰3地区、全国水土里ネット会長表彰5地区にそれぞれ表彰状が贈られ

た。

続いて21世紀土地改良区創造運動表彰が行われ、大賞3地区、部門賞4地区に表彰状が贈られた。

本県からの受賞者は次のとおり。



宮崎全国水土里ネット会長会議顧問挨拶



農林水産大臣表彰（入鹿用水土地改良区）

第59回土地改良功労者表彰 (敬称略)

【農林水産大臣表彰】

入鹿用水土地改良区

【団体表彰】

金章 平和土地改良区

銀章 神守土地改良区

銀章 蒲郡市土地改良区

【個人表彰】

清水 元久(下山土地改良区理事長)

服部 厚宣(水土里ネット愛知 事業部長)

池田 仁(水土里ネット愛知 海部支会事務長)



受賞の栄に浴された団体並びに個人の方々に心よりお慶び申し上げます。

愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会 開催

3月6日、愛知県土地改良会館6階第1研修室において、愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会が開催された。

この協議会の会員は、愛知県並びに県内の多面的機能支払交付金事業を実施している市町村及び関係土地改良区等70会員で、県内の多面的機能支払交付金事業の推進活動を実施している。

今回の開催は、平成28年度の協議会事業、収支決算についての報告と活動組織等への推進活動を新年度早々から実施するため、平成30年度の協議会事業計画、収支予算を総会に諮るため開催したものである。

幹事会は、11幹事中10幹事の参加のもと開催され、下記協議事項が審議され、全議案承認された。



中根農地環境対策監挨拶

記

第1号議案 平成29年度通常総会について

第2号議案 平成29年度通常総会付議事項について

【参加幹事：愛知県、小牧市(欠席)、稲沢市、愛西市、常滑市、安城市、西尾市、豊田市、新城市、豊橋市、水土里ネット愛知】

土地改良関係予算総額は、442億円

愛知県では、2月20日から3月26日までの定例県議会において、一般会計2兆4939億6200万円、特別会計1兆3317億4772万円、企業会計1685億9617万円の平成30年度当初予算案が審議され、可決成立した。
また、平成29年度補正予算についても審議され、その内、土地改良関係の補正予算25億5826万円が可決成立した。
この補正予算の内、公共事業においては、平成30年度へ繰り越され執行されることとなった。
なお、土地改良関係の予算は次のとおり。

(千円)

平成30年度予算①			平成29年度 2月補正②	計(①+②)	平成29年度 当初予算	
区分	予算額	内 訳				
土地改良事業費	11,468,838	(1)公共事業	8,732,153	4,006	8,736,159	7,547,512
		ア 県営土地改良事業費	8,068,964	4,006	8,072,970	7,182,356
		(ア)かんがい排水事業費 3地区	557,581	0	557,581	791,238
		(イ)水環境整備事業 11地区	1,022,458	0	1,022,458	264,453
		(ウ)水質保全対策事業費 12地区	1,822,516	20,000	1,842,516	631,932
		(エ)畑地帯総合土地改良事業費 1地区	169,932	0	169,932	318,622
		(オ)経営体育成基盤整備事業費 23地区	2,510,484	229,852	2,740,336	2,438,835
		(カ)広域営農団地農道整備事業費 2地区	903,758	△ 213,660	690,098	700,969
		(キ)農地環境整備事業費 6地区	558,642	△ 32,186	526,456	519,771
		(ク)農業水利施設保全対策事業費 15地区	523,593	0	523,593	1,454,513
		小水力等発電施設整備事業費	0	0	0	62,023
		イ 団体営土地改良事業費	663,189	0	663,189	365,156
		(ア)事業費補助金	644,922	0	644,922	354,039
		a 農村振興総合整備事業費補助金	186,108	0	186,108	105,472
		b 農業集落排水事業費補助金	176,896	0	176,896	132,736
		c 基盤整備促進事業費補助金	281,918	0	281,918	115,831
		(イ)指導事務費	18,267	0	18,267	11,117
		(2)単県事業	2,708,000	0	2,708,000	2,571,000
		ア 小規模かんがい排水事業費補助金	67,000	0	67,000	66,000
		イ 山村振興営農環境整備事業費補助金	63,000	0	63,000	62,000
		ウ 土地改良事業費補助金	1,578,000	0	1,578,000	1,443,000
	エ 災害関連緊急土地改良事業費補助金	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	
	(3)基幹水利施設技術指導事業費補助金	3,666	0	3,666	4,581	
	(4)中心経営体農地集積促進事業費補助金	25,019	0	25,019	5,612	
農地防災事業費	15,170,388	(1)公共事業	12,054,222	2,423,231	14,477,453	11,747,781
		県営農地防災事業費	12,054,222	2,423,231	14,477,453	11,747,781
		(ア)たん水防除事業費 38地区	4,151,647	1,901,224	6,052,871	4,828,085
		(イ)老朽ため池等整備事業費 9地区	149,215	△ 6,273	142,942	191,173
		(ウ)用排水施設整備事業費 5地区	111,510	0	111,510	185,010
		(エ)地盤沈下対策事業費 18地区	2,065,728	450,232	2,515,960	2,168,754
		(オ)海岸整備事業費 10地区	1,528,474	△ 222,061	1,306,413	1,677,648
		(カ)防災ダム事業費 39地区	1,312,720	107,000	1,419,720	929,838
		(キ)特定農業用管水路特別対策事業費 15地区	1,901,209	157,350	2,058,559	1,650,462
		(ク)震災対策農業水利施設整備事業費 8地区	258,078	40,000	298,078	109,389
		(ケ)排水施設保全対策事業費 6地区	575,641	△ 4,241	571,400	4,241
		国営附帯県営農地防災事業費	0	0	0	3,181
		(2)単県事業	3,116,166	0	3,116,166	2,074,869
		ア 緊急農地防災事業費	2,395,894	0	2,395,894	1,475,407
		(ア)排水施設整備事業費	2,143,541	0	2,143,541	1,309,293
		(イ)老朽ため池整備事業費	228,855	0	228,855	150,390
		(ウ)応急排水機整備事業費	23,498	0	23,498	15,724
		イ 緊急海岸整備事業費	235,500	0	235,500	154,000
		ウ 土地改良施設維持管理費	480,153	0	480,153	440,660
		(ア)海岸堤防維持管理費	13,153	0	13,153	13,660
		(イ)排水機維持管理費補助金	467,000	0	467,000	427,000
	エ 応急排水機管理費	4,619	0	4,619	4,802	
土地改良諸費	5,706,327	(1)公共事業	1,054,555	0	1,054,555	825,075
		ア 県営土地改良諸事業費	951,615	0	951,615	777,955
		土地改良施設耐震対策事業費 9地区	951,615	0	951,615	758,845
		農村総合対策事業費	0	0	0	19,110
		イ 団体営土地改良諸事業費	102,940	0	102,940	47,120
		土地改良調査設計費補助金	102,940	0	102,940	47,120
		(2)直轄土地改良事業費負担金	2,413,360	131,023	2,544,383	2,336,903
		(3)矢作川水利水総合管理費	545,424	0	545,424	528,584
		(4)尾張西部排水施設管理費	105,408	0	105,408	105,466
		(5)土地改良計画調査費	4,295	0	4,295	4,859
		(6)中山間ふるさと・水と土保全基金利子収益積立金	118	0	118	120
		(7)中山間ふるさと・水と土保全対策事業費	8,625	0	8,625	8,625
		(8)農業農村多面的機能支払事業費	1,574,420	0	1,574,420	1,574,420
		ア 交付金	1,531,614	0	1,531,614	1,531,614
	イ 推進事業費	42,806	0	42,806	42,806	
	(9)土地改良指導費	122	0	122	2,685	
	排水対策調査費	0	0	0	168	
農業用水費	11,862,381	1 木曾川用水事業費	197,216	0	197,216	194,499
	2 豊川用水事業費	5,988,625	0	5,988,625	4,523,862	
	3 愛知用水事業費	5,676,540	0	5,676,540	5,936,763	
農地施設災害復旧費	49,323	1 農地施設災害復旧費	49,323	0	49,323	89,417
総 額	44,257,257		44,257,257	2,558,260	46,815,517	40,082,801

■ 水土里ネット役職員研修会

1月18日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、県内55の水土里ネットから役職員総勢86名(役員36名、職員50名)の参加を得て水土里ネット役職員研修会を開催した。

初めに山本信介専務理事より挨拶を行い、講師は、下記カリキュラムにあるように東海農政局か

ら迎え、水土里ネットをめぐる最近の情勢、複式簿記・外部監査の導入について等ご講義いただいた。続いて、株式会社サラダコスモ 中田光彦研究開発部長より、「野菜ビジネスに必要な付加価値とは」の内容についてご講義いただいた。



深見課長の講義



中田研究開発部長の講義

[カリキュラム]

時間	研修内容	講師(敬称略)
10:30~10:40	開 会	水土里ネット愛知 専務理事 山 本 信 介
10:40~11:20	水土里ネットをめぐる最近の情勢	東海農政局土地改良管理課 課 長 深 見 宏
11:20~12:00	複式簿記・外部監査の導入について	東海農政局土地改良管理課 土地改良指導官 田 中 卓 也
13:00~14:20	土地改良区の運営について	東海農政局土地改良管理課 課長補佐 石 田 昭 弘
14:30~15:20	土地改良区の統合整備について	東海農政局土地改良管理課 団体指導・資金係長 浦 井 信 雄
15:30~16:30	野菜ビジネスに必要な付加価値とは	株式会社サラダコスモ 研究開発部長 中 田 光 彦
16:30~	閉 会	水土里ネット愛知 事務局長 竹 下 伸 二

■ 小水力等発電導入技術力向上地方研修会

2月16日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会通常総会終了後、愛知県、市町村、水土里ネット等の職員84名の参加を得て、小水力等発電導入技術力向上地方研修会を開催した。

研修会は、小水力発電等施設メーカーからの事例紹介として、日本エンヂニヤ株式会社から小水力発電除塵装置の製品紹介、導入事例について説明を受けた。

また、若鈴コンサルタンツ株式会社からは、非

かんがい期での小水力発電計画について説明を受けた。



日本エンヂニヤ株式会社による除塵装置の説明

[カリキュラム]

研修内容	講師(敬称略)
1 小水力発電設備における除塵設備 ～小水力発電は除塵が成否の分かれ目です～	日本エンヂニヤ株式会社 取締役 営業部長 小水力発電グループ 牛島 聡
2 非かんがい期における発電流量の増量を考慮した小水力発電計画	若鈴コンサルタンツ株式会社 技術本部 副本部長 澤田 伸康

■ 愛知県多面的システム操作研修会

平成26年度に、水土里情報システムを活用した多面的機能支払交付金を円滑に進めるための「愛知県多面的システム」を構築した。これは①各活動組織の面積管理②各活動組織の施設管理③耕作放棄地対策等に活用して、市町村が行う現地確認の執行や活動計画書等をスムーズに作成できるシステムとなっており、毎年利用団体を対象とした操作研修会を開催している。

本年度は平成30年1月24日に愛知県土地改良会館6階第2研修室において開催した。(参加15団体)

《研修会の内容》

- ①協定図面、促進計画区域図の印刷について
 - ・協定図面、促進計画区域図の印刷方法について説明した
- ②現地確認端末(タブレット)による調査について

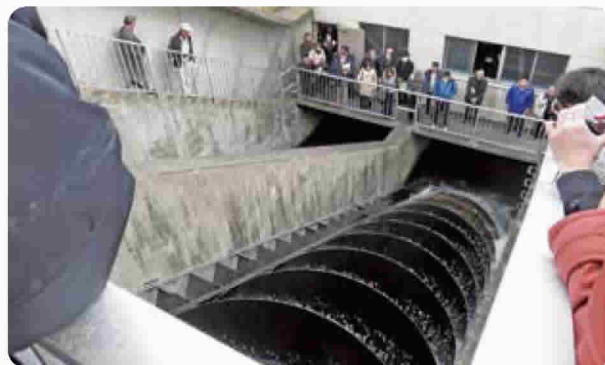
- ・保全状況の確認をタブレットで行う操作について説明した
- ③確認野帳の整理、写真の整理について
 - ・確認結果を簡単に整理できるツールの利用方法を説明した
- ④データの更新・管理方法について
 - ・対象農地及び施設の更新方法について説明した



■ 排水機管理担当者現地視察研修会

2月1日、三重県伊勢市大湊町の、伊勢市が管理する「明神ポンプ場」、三重県松阪市殿町の、松阪市が管理する「新川(新)排水機場」において研修会を開催した。

この研修会は、排水機管理担当者の管理技術の向上及び管理意識の高揚を図るために開催したもので、参加者は市町村・水土里ネット等の役職員や運転管理者67名であった。



明神ポンプ場

■ 適正化事業加入団体现地研修会

2月6日、滋賀県彦根市の愛西土地改良区が管理する太陽光発電施設、野洲市の野洲川下流土地改良区の野洲川揚水機場において研修会を開催した。

この研修会は、土地改良施設の適切な維持管理と適正化事業の円滑な推進を図ることを目的に毎年実施しているもので、参加者は市町村・水土里ネットの役職員46名であった。



太陽光発電施設



野洲川揚水機場

あいち水土里情報システム利用団体説明会 開催

水土里情報システムは、平成23年度の運営開始から6年が経過し、現在65団体が利活用されている。本会では毎年、利用団体を対象とした説明会を開催しており、3月14日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、平成29年度の運営報告及びシステム改良等の説明を行った。

《説明会の内容》

- ①水土里情報システム運営報告について
- ②水土里情報システムの改良について
 - ・昨年6月と今年1月に改良された項目について説明した
- ③農地情報の活用について
 - ・現地調査における活用を説明した

④施設情報の活用について

- ・維持管理における活用を説明した
- ・プラットフォームデータの活用例を紹介した



土地改良区体制強化事業情報

▶ 農業基盤整備資金の金利のご案内

平成30年3月19日現在の日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の貸付金利は次のとおりです。金利は金融情勢により変動します。

最新の金利は名古屋支店農林水産事業農業食品第二課（TEL052-582-0745）にお問い合わせください。

区 分	利率一覧（平成30年3月19日現在）				
	借入期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年
県営補助残	0.45%	—	—	—	—
団体営補助残	0.30%	—	—	—	—
非 補 助	0.30%	—	—	—	—
災 害 復 旧	—	0.20%	0.20%	0.25%	0.30%

▶ 土地改良施設の診断・管理指導実績 平成29年度の診断・管理指導は、次のとおりです。

診断・管理指導土地改良区等数			診断・管理指導施設数							指 導 延日数
土地改良区	市町村	計	頭首工	排水機	揚水機	水路	樋水門	ため池	計	
38地区	24地区	62地区	3箇所	35箇所	28箇所	41箇所	2箇所	2箇所	111箇所	102日

▶ 土地改良事業に関する相談業務

土地改良事業に関する相談、土地改良区組織運営上の相談等を随時受け付けております。

また、平成30年度の土地改良法律相談予定日は、次のとおりです。

詳細は、計画課または関係支会にお問い合わせください。

相談日 ▶ 平成30年6月6日（水）、9月6日（木）、12月6日（木）、平成31年3月6日（水）

場 所 ▶ 愛知県土地改良会館 **相談員** ▶ 弁護士 大場 民男 **相談依頼者** ▶ 愛知県、市町村、土地改良区（連合）

「松原用水・牟呂用水」世界かんがい施設遺産登録 記念碑除幕式及び記念式典(祝賀会)

3月24日、松原用水土地改良区・牟呂用水土地改良区では、大村秀章愛知県知事を始め多数の来賓の出席のもと、牟呂松原頭首工において記念碑除幕式が行われた。大村愛知県知事、穂積亮次新城市長、幸田淳東海農政局長の祝辞に続き、新城市立八名中学校の記念演奏が行われた。

日比敏雄松原用水土地改良区理事長は、「松原用水は、永禄10年に豊川に取水堰を造ったことが始まりで、現在受益面積642haを潤し、県内で最も古い歴史のある用水である。通水後、たびたび洪水に見舞われながらも多くの改修を行い、近年では牟呂用水の頭首工が統合され、安定的にかんがい用水を供給している。今日まで450年の長きにわたり松原用水を守り伝えることができたのも先人の知恵と努力と共に、国・県を始めとする関係の皆様のご尽力とお力添えの賜と考える」とお礼の挨拶を述べられた。

記念式典(祝賀会)はホテルシーパレスリゾートにおいて行われた。

古関充宏牟呂用水土地改良区理事長が「平成29年10月10日にメキシコ・メキシコシティにおいて国際かんがい排水委員会(ICID)の第68回国際執行理事会で、『松原用水・牟呂用水』が世界かんがい施設遺産に登録された。この栄誉は、牟呂用水が地域に果たす役割と歴史的な価値が高く評価されての事であり、大変喜ばしく思う。度重なる自然災害を受けながらも、明治27年、人造石工法で牟呂用水第1号樋管や干拓堤防等を再建した。このような開削及び改築に携わった先覚者達の努力と熱意に敬意を表したい」と挨拶された。次に、大村愛知県知事、進藤金日子参議院議員を始め多数の来賓祝辞のあと歓談に入った。世界かんがい施設遺産登録記念DVD放映、ピアノ・チェロ演奏で会場は和やかな雰囲気に含まれた。



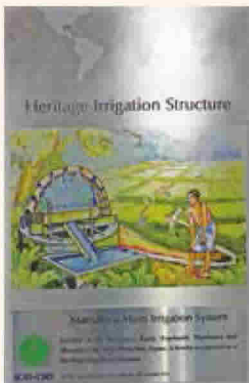
記念碑除幕式



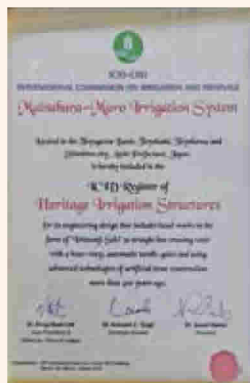
日比松原用水理事長挨拶



古関牟呂用水理事長挨拶



登録楯



登録証

登録証 日本語翻訳

日本国愛知県豊橋市、豊川市、新城市にまたがる豊川水系に位置する松原用水・牟呂用水は、400年以上前に、人造石を使用した建設への先進的な利用や、自動転倒ゲートの設置、舟の航路とともに河道に対して直角に堰を設置する一文字堰などの優れた技術が設計されている。よって、ICID世界かんがい施設遺産に登録する。

平成30年度 本会参与

愛知県農林水産部の人事異動に伴い、
平成30年度の本会参与に次の方々にご就任いただきました。

(敬称略)

愛知県農林水産部農林基盤局長	勝 又 久 幸
愛知県農林水産部農林基盤局次長	平 田 誠
愛知県農林水産部農林基盤局農地環境対策監	宮 林 和 男
愛知県農林水産部農林基盤局農地計画課長	長 田 敦 司
愛知県農林水産部農林基盤局農地整備課長	澤 田 清 光
愛知県尾張農林水産事務所長	宮 本 浩 希
愛知県尾張農林水産事務所一宮支所長	高 井 重 美
愛知県海部農林水産事務所長	津 田 新 太
愛知県知多農林水産事務所長	平 井 進
愛知県西三河農林水産事務所長	森 本 真 治
愛知県西三河農林水産事務所幡豆農地整備出張所長	岩 田 典 行
愛知県豊田加茂農林水産事務所長	澁 木 秀 数
愛知県新城設楽農林水産事務所長	園 原 薫
愛知県東三河農林水産事務所長	中 根 俊 樹

水土里ネット愛知の会員数 平成30年4月1日
158会員(市町村54、土地改良区101、土地改良区連合3)

*解散による脱退会員 成合川用土地改良区(平成29年12月5日付)

3月31日付

定年退職 服部厚宣
齋藤謙三
池田仁

4月1日付

新	氏名	旧
事務局次長	加藤吉仁	総務部長
総務部長(兼)事業部施設管理課長	水谷秀光	総務部総務課長
事業部長(兼)整備課長	異相啓一	事業部次長(兼)整備課長
総務部総務課長	竹田裕司	総務部総務課主幹
事業部計画課室長(兼)課長補佐	佐藤広尚	事業部計画課主幹(兼)課長補佐
総務部総務課主幹(兼)事業部計画課長補佐	三世達矢	事業部計画課長補佐
事業部整備課主幹(兼)課長補佐	塚本成晃	事業部整備課長補佐
事業部施設管理課主幹	磯谷亮輔	事業部施設管理課長補佐
事業部施設管理課長補佐	伊東邦泰	事業部施設管理課係長
総務部総務課係長	伊藤絵美子	総務部総務課主査
事業部計画課係長	大谷永一郎	事業部施設管理課係長
事業部計画課係長	今枝愛子	事業部計画課主査
事業部整備課係長	中根伸也	事業部整備課主査
総務部総務課主査	小出浩貴	総務部総務課主事
事業部計画課主査	鳥居充裕	事業部計画課技師
事業部計画課主査	山本潤	事業部計画課技師
事業部計画課主査	内山智会	事業部計画課主事
事業部計画課主査	戸谷武志	事業部計画課技師
事業部整備課主査	岸岡俊博	事業部計画課主査
事業部整備課主査	吉田伸行	事業部整備課技師
事業部施設管理課主査	関山勝也	総務部総務課技師
事業部整備課主査(新規採用)	大原裕治	
事業部整備課技師(新規採用)	小池史人	
事業部施設管理課技師(新規採用)	今井梨紗子	



新規採用職員紹介



大原裕治

今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました大原裕治です。残念ながらピチピチの新人？ではなく、五十路を過ぎた異色の新人です。以前は、コンサルで約20年、測量に従事し現場を走り回っていました。また、水土里ネット愛知では、非正規でありましたが、約12年、計画業務に携わっていました。今までの経験を生かし、少しでも皆様の力になれるように頑張りますのでよろしくお願い致します。



小池史人

皆さん、はじめまして。今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました小池史人です。大学では、生物、水理、農業など、環境を中心とした分野を学んできました。農業土木という分野を知ったのは就職を考え始めた頃ですが、農業土木に関わる仕事というものは、日本の将来を担う、身近で重要なものだと感じました。これから先、少しでも早く、多くの仕事を覚え、皆様のお役にたてればと思っております。よろしく申し上げます。



今井梨紗子

こんにちは。今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました今井梨紗子です。大学では農業土木を専攻し、またインターンシップや実習などでこの分野のお仕事をされている方々と接しながら、土地改良事業の重要性を学びました。まだまだ至らないところばかりですが、一日でも早く仕事を覚え、水土里ネットの一員として役に立てよう頑張っていこうと思っています。よろしくお願い致します。

救命講習会を開催しました

2月7日、名古屋市救急救命研修所応急手当研修センターより講師を招き、愛知県土地改良会館6階第2研修室において、本会職員を対象とした「救命講習会」を開催した。

心肺蘇生法、AEDの取り扱いといった応急手当について、人形を用いた実技講習を行った。

本会館では、2月から2階にAEDを設置しており、今回の講習でいざという時のために、正しい知識と技術を身につけることができた。



会 長	中野 治美	}	総務部長	水谷 秀光	}	総務課長	竹田 裕司
副 会 長	小久保 三夫		主幹	三世 達矢			
専務理事	山本 信介	}	事業部長	異相 啓一	}	管理監	長坂 紀
事務局次長	竹下 伸二					計画課長	伊藤 守
事務局次長	加藤 吉仁					室長	佐藤 広尚

みどり 水土里ネット愛知 事務局機構

事務局職員数68名 平成30年4月1日



みどりくん

さなえちゃん

みどり 水土里ネット愛知

みどり
水土里ネット

愛知県土地改良事業団体連合会

新農村創造

- ▶ 〒451-0052 名古屋市西区栄生一丁目18番25号
- ▶ <http://www.aichi-doren.or.jp>
- ▶ E-mail:midori-net@aichi-doren.or.jp

}	調査官	宇佐美 忍
	専門監	鈴木 敏生
}	調査官	村上 義邦
	(兼)整備課長	異相 啓一
}	主幹	塚本 成晃
	指導監	鈴木 啓之
}	推進監	横井 弘忠
	(兼)施設管理課長	水谷 秀光
}	主幹	磯谷 亮輔
	調整監	近藤 博
—	名古屋支会事務長	水野 浩
—	一宮支会事務長	桑山 豊
—	海部支会事務長	池田 仁
—	半田支会事務長	小笠原 和彦
—	岡崎支会事務長	平野 隆浩
—	幡豆支会事務長	酒井 貴志
—	豊田支会事務長	山本 一彦
—	豊橋支会事務長	戸鹿島 芳三

総務部

- 総務課 052-551-3611 (FAX052-551-3630)

事業部

- 計画課 3F 052-551-3614・3618・3620・3621 (FAX052-551-3631)
4F 052-551-3623 (FAX052-551-3632)
- 整備課 052-551-3622・3626 (FAX052-551-3632)
- 施設管理課 052-551-3637・3638 (FAX052-551-3634)

